

第36回 沖縄がん心のケア研究会

日時：平成25年 4月13日（土）14：00～17：00

場所：那覇市立病院 3階講堂

参加申込不要

参加費：200円

主催：沖縄がん心のケア研究会 後援：公益社団法人沖縄県理学療法士協会

第1部：レクチャー（14：00～15：00）

「すこし描いて、なが～く描いて
—認知症高齢者、長期入院患者の造形表現活動と心のケア—」

講師：金城 光政氏（認定作業療法士：フリーランス）

第2部：事例検討会（15：00～17：00）

事例：「維持期～緩和期におけるリハ評価と他職種評価が違う
患者とのコミュニケーションを考える」

事例提供者：金城 孝郎氏（がんリハビリ専従理学療法士：那覇市立病院）

お問い合わせ先： 那覇市立病院 総合相談センター 樋口 098-884-5111

沖縄がん心のケア研究会

—多職種で行う参加・体験型グループスーパービジョン—

「沖縄がん心のケア研究会」は、がん治療にかかわる様々な者が、職種や立場を超えて、「がん患者・家族の心のケアの均てん化」を目的として行う参加・体験型の研究会です。

“心のケアの均てん化”とは、“いつでもどこでも誰でも、同じように心のケアが受けられる”ということです。研究会では、心のケアに関する専門的な視点からの意見や見識を学び、また実際の事例を毎回参加者が持ち寄り、職種や立場を超えて意見を述べ合い、検討しています。これにより、心のケアに必要なカウンセリングやコミュニケーション技術のスキルアップのみならず、ものの見方・考え方を広げて、がん患者の心のケアの均てん化の方法を模索していきます。

スーパーバイザーは、サイコオンコロジーの第一人者である聖路加国際病院精神腫瘍科医長の保坂 隆先生です。

お問い合わせ先：okinawa.kokoro.no.care@gmail.com

<http://yuima-ru.umin.jp/>